

平成29年 第4回 市議会定例会

市長所信表明(要旨)

蕪崎市

本日ここに、「平成29年第4回市議会定例会」の開会にあたり、提出いたしました案件のうち、主なるものにつきまして、その概要を申し上げ、併せて、私の所信の一端を申し述べ、議員各位、並びに市民の皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

小林伸吉副議長におかれましては、去る15日にご逝去されました。これまでのご功績に深く感謝申し上げますとともに、市民を代表し、謹んで哀悼の意を表します。

本年8月にパリで開催されましたレスリング世界選手権において、初出場で初優勝の栄誉に輝いた文田健一郎選手の市民栄誉賞の授与式を文田選手の地元神山町をはじめ多くの市民の方々のご参加をいただき挙行いたしました。

文田選手は市民の皆様へのお礼と東京オリンピックに向けての力強い決意を述べられました。

今後益々のご活躍を大いに期待しております。

過日、開館10周年を迎えた葦崎大村美術館は、大村智記念室やミュージアムショップが大変好評であり、多くの皆様にご来館をいただいております。

さらに、年明けの1月27日には東京エレクトロン葦崎文化ホールにおいて開館10周年記念事業として大村館長による「私と美術」と題した、記念講演を開催する予定でありますので、市民をはじめ多くの皆様のご来場をお待ちしております。

さて、穂坂町上今井地内に建設が進められておりました本坊酒造株式会社マルス穂坂ワイナリーが、先日、めでたく竣工式を迎えられました。今後は、本市が進めている穂坂・上ノ山ワインブランド化事業の中核施設として、地元生産者をはじめとする農・商・工・官連携のもと、新たな魅力の創出と地域活性化に期待するところであります。

次に、葦崎市行政組織の再編・見直しについてであります。

近年の地方分権の流れや各種施策の行政需要への対応と現在策定を進めている第7次総合計画を見据えて、組織再編・見直しを行うことといたしました。

市民への周知期間を十分とるため、今議会に提案させていただくところでありますが、現在の19課47担当の組織から、16課45担当の組織として、課や担当の名称及び事務分掌の見直しなど市民目線で解り易く、効率的な組織体制としたところであります。

また、第7次総合計画につきましては、平成31年度から平成38年度までの8か年を計画期間として、審議会の諮問を経て、市民参画によるチ

ーム 葦崎において基本構想の策定に取り組んでまいります。

次に、本年度の主な事業の動向について申し上げます。

まず、移住定住対策事業についてであります。

持家住宅定住促進助成につきましては、対象者として新たに市内在住者を追加するとともに、出産から子育て、結婚、親世代との同居といった様々なライフステージに対応した、魅力ある葦崎市住（す）まいるマイホーム支援事業としてリニューアルしたところであります。

また、市外からの就業に伴い、市内の民間賃貸住宅に入居する若者を対象に、家賃の半額を最長2年間助成する若者定住就職者家賃助成金を新たに創設し、現行の若者定住就職奨励金事業と併せて、新規立地企業や市内事業所の人材確保を支援するとともに、市内への転入促進に繋げてまいります。

次に、地域福祉体制の確立についてであります。

去る18日には、NPO法人減災ネットにご協力をいただきながら、昨年度に続き、自主防災会やボランティア関連団体等の参加を得て、大規模災害時における外部からの人的・物的支援の円滑な受け入れや被災現場のニーズに応じたボランティア活動など、災害ボランティアセンターの開設・運営訓練を実施いたしました。

なお、福祉の日記念まつりは、あいにくの天候不良のため中止とさせていただきますでしたが、新たな取り組みである生活困窮世帯への食糧支援につきましては、市民の皆様から多くの善意が寄せられ、必要とする家庭へ配付をしているところであります。食料品を提供していただいた市民の皆様に厚くお礼を申し上げます。

次に、防災体制の強化についてであります。

防災行政無線のデジタル化につきましては、本年度、実施設計を行い、平成32年度の運用開始を目指しております。

また、消防団機能の強化と消防団活動の充実を図るため、本年度は、清哲分団の消防ポンプ自動車と旭分団、円野分団の可搬式小型動力ポンプを更新したところであります。

次に、公園施設の充実についてであります。

中央公園陸上競技場外周のLED照明につきましては、明日より、冬季は午後9時まで、夏季は午後10時まで点灯いたします。健康づくりでウォーキングなどに取り組まれる市民の皆様にご利用いただけるよう広報などを通じて周知してまいります。

次に、企業誘致の促進についてであります。

上ノ山・穂坂地区工業団地拡張事業の公募状況につきましては、現在3

社からの申込みに加えて、数社からの問い合わせもあり、今後、入居に係る協議を具体的に進めるとともに、ふるさと融資制度の有効活用により、新たに進出する企業に対し、設備投資等に係る資金を無利子で貸し付けるなど引き続き、企業誘致の促進に努めてまいります。

次に、現在、来庁者にご迷惑をお掛けしております庁舎長寿命化工事につきましては、エレベーターや外壁等の改修、1階エントランスホールの耐震強化ガラスへの更新など、市民の皆様が安全で快適に利用できる庁舎環境を整備するとともに、地域における防災拠点としての機能強化に努めてまいります。

次に、開かれた議会運営につきましては、この度、スマートフォンやタブレットでも本会議の様子を視聴できるようシステムを再構築いたしましたので、今議会より、多くの方にご利用いただけるものと考えております。

次に、本日提出いたしました審議案件についてであります。先の9月議会から今日までの行政執行の中で、予算につきまして補正の必要が生じたので、対処いたしましたところであります。

これにより、今議会でご審議をお願いする案件は、

予算案件	5 件、
条例案件	5 件、
その他案件	1 件であります。

このうち、一般会計補正予算案について、その概要を申し上げます。

今回の補正につきましては、法人市民税、固定資産税の増額補正、民間給与との格差に基づく給与改定による職員給与費の増額補正、並びに緊急性を生じた諸事業を中心に編成したところであります。

まず、議会費につきましては、職員給与費の増額により、26万6千円を増額補正しております。

次に、総務費であります。

空き家バンクリフォーム補助金の申請件数の増加により、定住対策促進事業費に448万6千円、マイナンバーカードへの旧姓表示に対応するため、情報システム管理費に634万1千円を追加計上するなど、総額3,114万2千円を増額補正しております。

次に、民生費であります。

生活扶助等の減額見込により、生活保護施行事業費を334万7千円減

額する一方、補装具の交付申請の増加により、障害者自立支援給付費等負担事業費に621万7千円、前年度の国庫支出金等の精算により、国庫支出金等返還金に1,493万8千円を追加計上するなど、総額3,797万8千円を増額補正しております。

次に、衛生費であります。

峡北広域行政事務組合のゴミ処理特別会計負担金の確定により231万9千円を減額する一方、家庭用リチウムイオン蓄電池等の交付申請の増加により、クリーンエネルギー導入促進事業費に92万円、水道事業会計補助金に425万1千円を追加計上するなど、総額299万4千円を増額補正しております。

次に、農林水産業費であります。

梨北農業協同組合等への農業用機具導入の助成経費として、農業団体育成事業費に1,243万円を追加計上し、県営事業負担金の確定により、県営農業競争力強化整備事業費を1,125万円減額、県営中山間地域総合整備事業費を2,150万9千円増額するなど、総額3,912万2千円を増額補正しております。

次に、商工費であります。

ふるさと融資制度を活用し、株式会社テージーケーの工場建設にかかる資金を無利子で貸し付けを行うため、企業立地支援事業費に10億5,000万円、深田記念公園駐車場の舗装改修経費として、観光施設管理事業費に83万7千円を追加計上するなど、総額10億5,249万8千円を増額補正しております。

次に、土木費であります。

入居者の増加見込による修繕経費として、定住促進住宅管理費に1,205万5千円、下水道事業特別会計繰出金に862万円を追加計上するなど、総額2,517万6千円を増額補正しております。

次に、消防費であります。

常備消防特別会計負担金の確定に伴い、峡北広域行政事務組合負担金に160万4千円を追加計上する一方、防災行政無線デジタル化の実施設計業務委託の確定により、1,256万1千円減額し、総額1,099万3千円を減額補正しております。

次に、教育費であります。

グリーンフィールド穂坂の人工芝の改修経費として、穂坂体育施設管理運営費に628万6千円を追加計上するほか、小中学校の就学援助費の追加計上などとあわせ、総額2,002万4千円を増額補正しております。

以上の結果、一般会計補正予算額は、11億9,450万4千円を増額補

正となり、現計予算額は、154億6,328万5千円となります。

次に、特別会計の補正予算案についてであります。

下水道事業特別会計につきましては、下水道整備事業費の確定や公債費の減額により、総額2,187万7千円を減額補正しております。

介護保険特別会計につきましては、各種保険給付費の増減見込みにより、総額74万4千円を減額補正しております。

病院事業会計につきましては、入院、外来患者数の減少見込により、病院事業収益を5,143万8千円減額補正し、病院事業費用も材料費や委託料の減額により、3,124万円を減額補正しております。

また、水道事業会計につきましては、定期人事異動、給与改定に伴う職員給与費の増減、新府バイパス拡幅に伴う配水管移設の設計委託の増額などにより、総額930万6千円を増額補正しております。

その他の案件につきましては、いずれもその末尾に提案理由を付記してありますので、よろしくご審議のうえ、ご議決あらんことをお願い申し上げます。

結びにあたり、議員各位におかれましては、寒冷のみぎり、ますますご健勝にてご活躍されますことを衷心よりご祈念申し上げまして、私の所信といたします。

平成29年11月30日

葦崎市長 内藤久夫